

インフォメイトしよ

▶特集:手術支援ロボットを導入して ～ダヴィンチ・サージカルシステムXi～

▷ Topics: 患者相談受付のご紹介・・・P04 総合防災訓練レポート・・・P05
市民公開講座を開催しました・・・P06

2023.Sep

Vol. **40**

- 〈病院の理念〉
一人ひとりの命と健康を守り、医療の質の向上に努め、熱意と誇りを持って地域社会に貢献することを目指します
- 〈病院の方針〉
- 1 地域医療支援病院として地域連携を推進します
 - 2 科学的根拠に基づいた医療を提供します
 - 3 急性期病院として高度専門医療、救急医療を実践します
 - 4 がん拠点病院としてがんの予防から治療までを担います
 - 5 信頼される優れた医療人を育成します
 - 6 健全な病院経営に努めます



さつまいも・里芋・じゃが芋・南瓜・・・

店頭には年中並んでいますが、さつまいもや里芋などはやはり秋のイメージです。

どれも流通上は野菜ですが、糖尿病の食事療法では主食の仲間(食品交換表 表1)になります。でんぷん質が多く、ほかの野菜よりも比較的高カロリーなためです。

量や調理法を工夫して秋の味覚を堪能しましょう。

※糖尿病のない方は、繊維質やビタミン(ほかの野菜と同じくらい含まれていて、加熱しても壊れにくい)を期待して、美味しくいただきます。

※糖尿病のある方は、カロリーに注意しましょう。ご飯50gと、里芋140g・じゃがいも110g・南瓜90g・さつまいも60g(いずれも生の正味重量)が同じカロリーになります。これらを食べるときは主食を減らすようにしましょう。

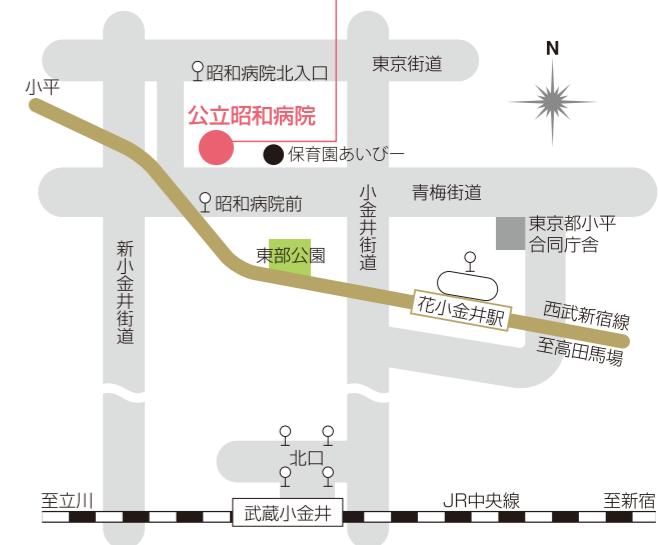
※食が進まない方やご飯・パンが食べたくない時は、ポテトサラダや焼き芋が食べやすくなります。蒸したりレンジ加熱して、そのまま。好みでバター・マヨネーズ・ゴマ塩などをつけておやつにすると、カロリーを確保することができます。

せっかくの自然の恵みです。焼いたり蒸したり、シンプルに加熱して味わいましょう。たまには手の込んだお菓子や料理にするのも楽しいですね。



■ 交通案内

- 西武新宿線「花小金井」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車8分「昭和病院」下車
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車8分「昭和病院前」下車
- JR中央線「武蔵小金井」駅 北口下車
- 西武バス『武21』錦城高校経由東久留米駅西口行き乗車20分
「昭和病院北入口」下車900m
- JR中央線「国分寺」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車30分「昭和病院」下車
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車30分「昭和病院前」下車
- 西武池袋線「東久留米」駅 西口下車
- 西武バス『武21』西団地経由武蔵小金井駅行き乗車20分
「昭和病院北入口」下車900m
- 西武新宿線「小平」駅
- 北口下車小平市コミュニティタクシー(ぶるべー号)
大沼ルート乗車15分「昭和病院」にて下車
- 西武新宿線「小平」駅
- 南口下車西武バス『武17』昭和病院経由
武蔵小金井駅行き乗車10分「昭和病院」下車
- 都営バス『梅70』青梅車庫前～花小金井駅北口「昭和病院前」下車



公立昭和病院

【発行】公立昭和病院
【編集】広報委員会

〒187-8510 東京都小平市花小金井8-1-1 www.kouritu-showa.jp
Tel:042-461-0052(予約専用ダイヤル:042-461-4896) Fax:042-464-7912



日本医療機能評価機構
認定番号 JCE151号

手術支援ロボットを導入して 「ダヴィンチ・サージカルシステムXi」

公立昭和病院 副院長 山口 浩和
(やまぐち ひろかず)

手術支援ロボットとは

手術支援ロボットとは、腹腔鏡手術や胸腔鏡手術に代表される内視鏡手術に使われる手術用ロボットです。この度当院では、手術支援ロボット「ダヴィンチ・サージカルシステムXi」を導入しました。

ダヴィンチ・サージカルシステムは、ペイシエントカート、サージョンコンソール、ヴィジョンカートの3つから構成されます(図1)。

ペイシエントカートは、患者に挿入された鉗子を実際に動かす器械です。4本のアームを持ち、3本のアームにはロボット手術専用の鉗子を、残りの1本にロボット手術専用のカメラを装着します。4本のアームを患者に挿入したポート(穴)にドッキングし、鉗子やカメラを操作し手術をします。

サージョンコンソールは、術者がペイシエントカートを操作する操縦室です。同じ手術室内で患者から少し離れたところに設置します。術者はペイシエントカートから送られてくる3D画像を見ながら、4本のアームを操作します(図2)。



図2. 操作風景イメージ

ヴィジョンカートは、ビデオシステムやエネルギーデバイスが搭載されたタワーです。

術者は患者から少し離れたサージョンコンソールにいますが、患者のそばには2名の助手が付いています。ロボットアームに持たせる鉗子の交換や、5本目のアシストポートから挿入される鉗子を操作して術者を助けます。



ロボット支援下手術の利点

① 優れた3D画像

ダヴィンチ・サージカルシステムは、高度な映像処理により極めて優れた3D画像を提供してくれます。従来の内視鏡手術が有する拡大視効果をより効果のあるものとし、精緻な操作を可能にしています。また、従来の内視鏡手術でも偏光レンズを用いた立体画像は存在しましたが、自然な立体感とは言えませんでした。映し出される3D画像は自然な立体感で、長時間の操作でも疲労しません。

② ぶれない安定した操作

ロボット支援下手術では、鉗子は極めて微細な動きが可能で、手ぶれも防止されます。このため精緻な手術操作が可能になります。疲れ知らずのロボットアームは安定したぶれない操作を提供します(図3)。



図3. 米粒をつまみ、微細に動く鉗子

③ 鉗子の多関節機能

鉗子の多関節機能により、従来の内視鏡手術の鉗子では不可能であった動き、不可能な向きからのアプローチが可能になります。特に骨盤内や食道周囲など狭いところでこの威力が発揮されます(図4)。

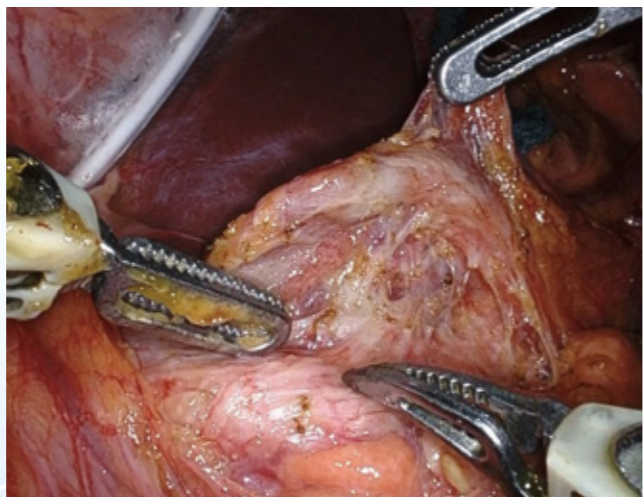


図4. 多関節機能を持つ鉗子での操作

④ 患者さんに優しい手術

鉗子の多関節機能により、胃癌の手術では過度に脾臓を牽引することなく脾上縁のリンパ節郭清が可能になり、術後の脾液瘻や腹腔内膿瘍などの合併症が減ったとの報告があります。また精緻な骨盤内操作が可能になり、前立腺の手術では排尿機能や性機能の温存でロボット支援下手術が優るとの報告もあります。このように合併症の低減や機能温存の面で患者さんに優しい手術といえます。

当院でのロボット支援下手術の様子



ロボット支援下手術の歩み

当院では、2022年9月末にダヴィンチ・サージカルシステムXiを導入しました。

同年12月下旬に初回症例としてロボット支援下直腸切除を施行、2023年1月には胃癌の初回症例を施行しました。腓体尾部腫瘍は少し遅れて3月に初回の腓体尾部切除を行いました。

呼吸器外科領域では、ロボット支援下手術の導入に向けて2022年10月から呼吸器外科常勤2名の体制にし、2023年1月に初回の肺悪性腫瘍手術を行いました。さらに6月にはロボット支援下の前立腺悪性腫瘍手術、子宮全摘術を開始しました。

現在、公立昭和病院で施行可能なロボット支援下手術は、直腸癌、胃癌、腓体尾部腫瘍、縦隔悪性腫瘍、肺悪性腫瘍に対する腹腔鏡・胸腔鏡手術および拡大胸腺摘出術、前立腺悪性腫瘍手術、子宮全摘術（良性）です。導入から2023年6月までに全領域合計で60例を施行しました（表1）。

表1【当院でのロボット支援下手術症例数】（2022.12-2023.6）

	2022年 12月	2023年 1月	2023年 2月	2023年 3月	2023年 4月	2023年 5月	2023年 6月	計
直腸癌	2	4	4	4	4	4	4	26
胃癌	0	1	1	1	2	2	3	12
腓体尾部腫瘍	0	0	0	2	1	0	2	5
呼吸器外科	0	2	1	3	3	2	2	13
泌尿器科							3	3
産婦人科							1	1
計	2	7	5	10	9	7	20	60

ロボット支援下手術の体制

ロボット支援下手術を安全に施行していくため、日本内視鏡外科学会認定技術認定医（大腸癌）1名、日本内視鏡外科学会認定技術認定医（胃癌）1名、日本肝胆脾外科学会認定高度技能医1名、日本産婦人科内視鏡学会認定技術認定医1名を含む各診療科医師、麻酔科、手術室看護師、臨床工学技士、事務職員からなるロボット支援下手術運営委員会を設置し、手術の安全管理、効率的な運用を行っています。

今後の展望

ロボット支援下手術の適応は今後も広がっていくことが考えられます。まだまだ始まったばかりの当院のロボット支援下手術ですが、ロボット支援下手術のメリットをできる限り多くの方々に還元できるよう、安全かつ効率的な運用をしていきたいと考えています。

次号特集予定の泌尿器科では、ロボット支援下手術の取り組みを含めた診療について、ご紹介いたします。

患者相談受付のご紹介

看護部副看護部長 榎本 ユミ子
患者支援室 師長 安西 裕子

令和5年4月1日から、患者さんやご家族からの医療相談やご意見・ご要望などをお伺いする「患者相談受付」を設置しています。普段の生活や入院生活のご不安など様々な相談に加え、がん看護領域に関する相談にも対応するための窓口となります。



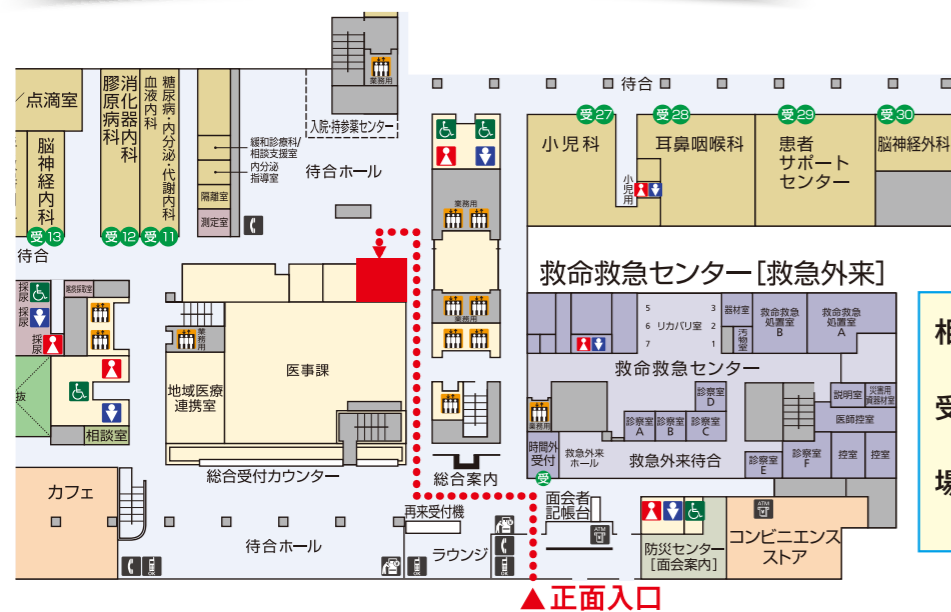
窓口では、専任の看護師がお話をお伺いします。患者さんやご家族からお伺いしたご相談やご要望の内容に応じて、適切な部署や多職種と連携を図り、患者さんが安心して治療を受け、より快適な生活が送れるよう支援をいたします。ご相談いただいた内容については、守秘するとともに、患者さんやご家族が不利益を受けないように適切に配慮いたします。なお、ご相談の費用は必要ありません。何かお困りのことやお気づきのことなどがございましたら、患者相談受付へお気軽にお立ち寄りください。

医療相談をお受けします

- がんに関する相談
- 医療福祉制度に関する相談
- 病気への不安
- セカンドオピニオンの相談
- 転院、転入に関する相談

患者さんの声をお伺いします

- 患者さんやご家族からのご意見・ご要望
- 受診科の相談
- 医療費に関する相談
- カルテ開示に関する相談
- 医療安全に関する相談



相談日：月曜日～金曜日
(土日・祝日・年末年始を除く)
受付時間：午前8時30分～午後4時
場所：本館1F 患者相談受付
(がん相談支援センターの隣)

東京都・東村山市合同 総合防災訓練に参加しました

令和5年9月3日(日)に行われた東京都・東村山市合同総合防災訓練に、当院から8名の医師、看護師等(公立昭和病院東京DMAT隊)が参加しました。

医療対策拠点運営訓練には、災害医療コーディネーターとして救急科小島医師、看護師と調整員の3名が参加し、圏域の医療機関から送られてくる情報を整理し、圏域内外でスムーズに医療提供がなされるよう調整力を発揮しました(図1)。

また、大地震による建物倒壊現場を模した救助訓練には、救急科有野医師、看護師と調整員の5名が連携隊とともに、国際救助隊や東京消防庁ハイパーレスキュー隊と連携した活動を行い、傷病者を救助し、迅速かつ適切な救急処置を行いました(図2)。



図1 各医療機関の患者情報を集約し、受け入れ調整を行う



図2 当院の東京DMAT隊員である医師・看護師による救助訓練

公立昭和病院 総合防災訓練を実施しました

令和5年9月9日(土)、当院にて総合防災訓練を実施しました。

訓練は首都直下地震が発生し、小平市周辺では震度6強を観測したとの想定のもと、災害拠点病院としての災害時の対応を、当院の災害対応マニュアルに沿って行いました。当日は、医師、看護師、コメディカル、医師会等の医療関係者(小平市医師会、小平市歯科医師会、小平市薬剤師会)や患者役として東京医薬看護専門学校(34名)も加わり、総勢100余名が参加しました。

訓練内容としては、災害時の災害対策本部の立ち上げ(図3)や地震により受傷・既往症の憎悪した重症・中等・軽症者等を配しての適切なトリアージ(図4)など、効率的に医療を提供する運営活動が行われ、緊張感を持った訓練を行うことができました。



図3 [災害対策本部]



図4a [軽症診療エリア]



図4b [中等症診療エリア]

市民公開講座を開催 しました

当院では、地域の皆様にご覧を始めたことと、さまざまな病気についての知識を深め、役立てていただけるよう、年に3回市民公開講座を開催しています。

去る7月15日(土)、第34回市民公開講座を、東村山市の「東村山市中央公民館ホール」において、東村山市・東村山市医師会のご協力をいただき開催いたしました。当日は、渡部尚市長をはじめ、多くの市民の方にお越しいただきました。この場を借りてお礼を申し上げます。

第1部

「骨粗鬆症の治療について
〜庄迫骨折、大腿骨骨折をなくそう〜」

第2部

「最新の手術
〜当院のロボット支援下手術〜」

後日、講演内容を収録した動画を、当院ホームページの市民公開講座のページに掲載いたします。ぜひ、ご視聴ください。



人間ドックのご紹介

当院の予防・健診センターは(公)日本人間ドック学会の「人間ドック健診施設機能評価」の認定を受けている健診施設です。落ち着いた空間で、専門の医師による質の高い健診を提供しております。



1日ドックコースをお申し込みの方のみ、オプション検査が利用できます。

内視鏡検査をご希望の方は、経口(口から)と経鼻(鼻から)をお選びいただくことができます(事前予約)。

健診についての予約・お問い合わせはこちら

Tel 042-466-1800
(予防・健診センター)

受付時間 平日9時~16時

※詳細はホームページでも確認いただけます。



基本料金

1日ドック
[受診日] 毎週月曜~金曜日 ※オプション可 50,600円(税込)

半日ドック
[受診日] 毎週月曜~金曜日 午後 38,500円(税込)

脳ドック
[受診日] 第1・4木曜、第2・3水曜 82,500円(税込)

土曜日1日ドック
[受診日] 5月・8月・1月 61,600円(税込)

土曜日半日ドック
[受診日] 5月・8月・1月 40,700円(税込)

CTによる大腸検査
[受診日] 毎週水曜 午後 31,900円(税込)

構成市住民対象プラン

構成市住民半日ドックプラン
(オプション不可) 38,500円(税込) → 26,950円(税込)

構成市住民対象CTによる大腸検査
31,900円(税込) → 22,330円(税込)

1月~5月までの期間限定構成市住民1日ドックプラン
(オプション不可) 54,780円(税込) → 46,200円(税込)

構成市: 小金井市 小平市 東村山市 東久留米市 清瀬市 東大和市 西東京市
(※構成市住民料金は、ご加入の健康保険組合等によっては、対象外となります。)

人間ドック健診施設機能評価の受審結果について

令和5年4月、人間ドック健診施設機能評価認定を更新いたしました。人間ドックを行う施設として、健診の質、教育・指導体制、接遇など、様々な項目において厳しい基準を満たしていることが認定されました。これからも良質の健診を、皆様にご提供するため、引き続き努力してまいります。